



1965 - 2025

TOP MESSAGE



ごあいさつ

JMSは、おかげさまで創業60周年を迎えました。

この節目を迎えることができたのは、医療の現場で日々尽力される医療従事者の皆さま、支えてくださる取引先や関係者の皆さま、そして私たちを育んでくださった地域の皆さまのご支援があればこそと、心より感謝申し上げます。

1965年の創業以来、私たちは「かけがえのない生命のために」という創業精神のもと、革新的な医療機器の提供を通じて、より良い医療環境の実現に取り組んでまいりました。

医療技術の進歩や社会のニーズの変化により、時代とともに求められる医療の在り方も変わってきましたが、そうした中でも、私たちは常に現場の声に耳を傾け、課題を見つけ、その解決策を提供する姿勢を貫いてまいりました。

そして、これからの方へ向けて――

JMSは、これまでの姿勢を変えることなく、医療の更なる可能性を広げるために、進化するデジタル技術との融合を図るほか、ビジネスパートナーとの連携によりシナジーを創り出し、在宅医療の充実、病気の予防・健康維持の支援、環境に配慮した医療機器の開発にも力を注いでまいります。

次の時代へ向けたJMSの挑戦に、どうぞご期待ください。
引き続き、JMSへのご支援をよろしくお願い申し上げます。

株式会社ジェイ・エム・エス
代表取締役社長 桂 龍司

HISTORY

1965年6月

「(株)日本メディカル・サプライ」設立
広島県佐伯郡大野町(現廿日市市)
本社工場竣工



本社工場

1972年11月

広島県三次市に「三次工場」竣工

1973年1月

韓国の「(株)韓国メディカル・サプライ」に資本参加

1973年8月

本社を広島市へ移転、本社工場は「大野工場」に改称

1976年2月

「ジェイ・エム・エス・サービス(株)」設立



出雲工場

1978年9月

島根県出雲市に「出雲工場」竣工

1979年6月

シンガポールに「ジェイ・エム・エス・シンガポールPTE. LTD.」設立

1981年12月

広島証券取引所上場

1982年3月

「試験開発部」を大野工場から広島本社へ移転、「中央研究所」に改称

1987年6月

広島県山県郡千代田町(現北広島町)に「千代田工場」竣工

1988年7月

中国に「大連ジェイ・エム・エス医療器具有限公司」設立

1989年3月

東京証券取引所市場第一部上場

1992年12月

「JMS品質方針」の制定

1993年8月

アメリカに「ジェイ・エム・エス・ノース・アメリカ・コーポレーション」設立

1993年12月

M&Aにより、ドイツ「バイオニック・メディツインテクニクGmbH」をグループに迎える



ロゴマーク

1994年4月

「(株)日本メディカル・サプライ」から
「(株)JMS」に商号変更

1994年6月

インドネシアに「PT.ジェイ・エム・エス・バタム」設立

2003年12月

(株)大塚製薬工場との合弁会社「(株)ジェイ・オー・ファーマ」設立

2014年5月

フィリピンに「ジェイ・エム・エス・ヘルスケア・フィリピン,INC.」設立

2017年2月

中国に「大連CDDSテクニカルセンター」開設

2018年4月

タイに合弁会社「ジェイ・エム・エス・ヘルスケア・タイランドCO.,LTD.」設立

2021年2月

日本ライフライン(株)より血液浄化事業の譲受け

2023年11月

旭化成メディカル(株)より中国の
「ジェイ・エム・エス医療科技(張家港)有限公司」を譲受け

2024年10月

帝人ファーマ(株)との合弁会社
「JMS帝人ホームメディカルケア(株)」設立

CHALLENGE

JMSのモノづくりの根底には、現場観察を起点に、課題を発掘し、その原因を究明して解決策を見出す「価値創造活動」があります。この活動プロセスは、私たちの強みであり、患者さんや医療従事者の信頼を築いてきた礎です。JMSは、これまで培ってきた強みを生かしつつ、デジタル技術や外部資本との連携を掛け合わせることで、価値創造の「加速」と「深化」を図り、さらなる医療の発展に貢献していきます。

競争優位の源泉

価値創造の加速と深化

JMSがこれまで培ってきた技術×新たな要素

ニーズ把握力
発想力・技術力
マーケティング力

デジタル
外部資本との連携

社員インタビューの詳細は
60周年記念サイトをご覧ください。



60周年 記念サイトはこちらから



株式会社ジェイ・エム・エス

広島本社

〒730-8652
広島市中区加古町12番17号
TEL:082-243-5844(代表)

東京本社

〒105-0023
東京都港区芝浦一丁目2番1号 シーパンスN館11F
TEL:03-6372-9120(代表)



人と医療のあいだに…